

萬來舎

“萬來舎”は明治9年に三田山上にできた慶應義塾社中のサロン。残念ながら戦災で焼失してしまいましたが、生涯、人と人との対話を重視した福澤諭吉の“萬來舎”の精神は今も義塾社中に引き継がれています。

平成23年3月で卒業予定の方へ

塾債償還の手続きについて

入学時などに塾債をお申し込みいただき、平成23年3月にご卒業予定の方には、塾債の「償還の手続きについて」のご案内を、1月初旬より順次保証人の方宛にお送りいたします。この案内をご覧いただき、早めに手続きをおとりください。

慶應義塾維持会について

慶應義塾維持会は、福澤先生逝去の折に、義塾の存続と発展を願う先達により結成された伝統ある組織です。塾生への奨学支援事業を中心に、義塾の教育・研究活動などにご支援いただいております。お申し込みいただいた皆さまには『三田評論』を贈呈いたします。ご卒業にあたり新塾員となられる皆さまには趣旨をご理解いただき、維持会を通じて義塾との絆を深めていただきたく、多くの方のお申し込みをお願い申し上げます。維持会のご案内はご卒業後にお送りいたします。

* 塾債をお持ちの場合、償還金からの振替（全額・一部）により、維持会へお申し込みいただけます。

〈お問い合わせ先〉

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

慶應義塾 基金室

Tel. 塾債担当 03-5427-1544
維持会担当 03-5427-1545

平日 9:00
～ 17:00

Web サイト <http://www.kikin.keio.ac.jp/>

卒業式・学位授与式のお知らせ

来る平成23年3月23日(水)午前10時から、日吉キャンパスで平成22年度大学卒業式が挙行されます。

会場は、新卒業生および卒業25年の塾員の方々が日吉記念館、新卒業生のご家族の方々が日吉キャンパス内の日吉会堂および教室等となります。家族会場では、日吉記念館会場で行われる式典の模様をお伝えいたします。また、式典終了後は清家塾長が日吉会堂にてあらためてご挨拶申し上げる予定です。

会場を分けての挙行は、新卒業生と卒業25年の塾員の数が年々増え、日吉記念館の収容能力が限界に達したためのためやむを得ない措置であり、ご家族の皆さまにはご不便をおかけしますが、あらかじめご了承の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、当日は係員がご案内いたします。

平成22年度大学卒業式

日時 平成23年3月23日(水)

午前10時～

場所 日吉記念館

(ご家族の皆さまは日吉会堂等でのご列席となります)

大学院学位授与式については、次のとおりです。

平成22年度大学院学位授与式

日時 平成23年3月29日(火)

午前10時～

場所 日吉記念館

(ご家族の皆さまも同一会場となります)

福澤先生ご命日(雪池忌) 墓参について

2月3日(木)は福澤先生ご命日です。墓所は麻布山善福寺(地下鉄麻布十番駅下車、徒歩約5分)、墓参時間は午前8時～午後5時となっています(夜間の墓参はご遠慮ください)。



慶應義塾公式グッズのご案内

慶應義塾では、ペンマークやエンブレムなど慶應義塾の紋章を用いた「慶應義塾公式グッズ」を皆さまと義塾をつなぐコミュニケーションの一環として展開しています。ネクタイ、ボールペン、バッグ等、ご自宅用やギフトにも最適なグッズを多数ご用意しています。Web・Faxによる通信販売のほか、日吉、三田および慶應大阪リバーサイドキャンパスでは、展示・販売を行っています。また、入学式や卒業式、連合三田会大会等の行事やイベント開催時には、テントでの販売も行っています。塾生、塾員に限らず、どなたでもお買い求めいただけますので、ぜひ、お立ち寄りください。

■日吉キャンパス：コミュニケーションプラザ(協生館2階)

開室時間：9:00～16:30(平日) Tel.045-564-2544

■三田キャンパス：創立150年記念事業室(北館2階)

開室時間：9:00～17:00(平日) Tel.03-5427-1868

■慶應大阪リバーサイドキャンパス

大阪市福島区福島1-1-12 堂島リバーフォーラム3階

開室時間：9:30～17:30(平日) Tel.06-6450-1030

■公式グッズWebサイト：<http://keiogoods.jp/>



次号(270春号)の発行は、4月1日予定

通巻 第269号
編集人 渡部 淳 発行人 井田 良
発行所 慶應義塾 2011年1月1日発行

お問い合わせ、ご意見等は下記へお願いいたします(住所変更は必ず学生部へお届けください)。

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
慶應義塾広報室「塾」編集部
☎03-5427-1541(直) Fax03-5441-7640
m-juku@adst.keio.ac.jp

*バックナンバーは、Webサイトにてご覧いただけます(2001年度以前は目次のみ)。
http://www.keio.ac.jp/ja/about_keio/publications/juku/

これを機会に、社中の絆がさらに強くながついていくことを願っています。

(広報室課長 渡部 淳)

この「塾」社中特別号は、普段の読者である塾生およびその保護者の方々に加えて、塾員の皆さんにも楽しく読んでいただけるよう、さまざまに内容を考え編集されたものです。

塾員の皆さんにとっては、一年に一度の機会とはなりますが、教育・研究・医療のさらなる質の向上に努める義塾の現在の姿を紹介するという「塾」本来の編集方針の中で、それを社中みんなが共有することで、義塾への理解と共感を深めていただくことがもつとも大切であると考えて、本号の編集にあたりました。

編集後記